



東京エレクトロン デバイス株式会社 会社紹介とAI関連の取り組みについて

東京エレクトロン デバイス株式会社
CNBU CN営業本部 公共システム営業部
中林 伸高

会社概要



東京エレクトロン デバイス

会社名

設立年月日

1986年3月3日

代表者

代表取締役社長 徳重 敦之

上場証券取引所

東京証券取引所 プライム市場
(証券コード: 2760)

資本金

24億9千5百万円 (2023年3月31日現在)

売上高

2,403億50百万円 (2023年3月31日現在)

従業員数

連結: 1,352名 (2023年9月30日現在)

本社所在地

神奈川県横浜市神奈川区金港町1-4
横浜イーストスクエア

主な事業内容



子会社

株式会社ファースト
東京エレクトロンデバイス 長崎
東京エレクトロンデバイス APAC
東京エレクトロンデバイス 上海
東京エレクトロンデバイス シンガポール
東京エレクトロンデバイス タイ
東京エレクトロンデバイス アメリカ

関連会社

Fidus Systems Inc.

半導体及び電子デバイス（EC）事業 主な取扱製品



2024年2月1日時点
※アルファベット順



コンピュータシステム関連 (CN) 事業 主な取扱製品



Security Cloud

マルチクラウド

クラウド	App配信 & Sec
 	 Distributed Cloud Services
IaC	シークレット管理

セキュリティ診断

ASV

セキュリティ運用

UEBA/SOAR

クラウドアクセス/ゼロトラストソリューション

エンドポイント	SSE / SASE	CASB / SWG
IDaaS	HSM	

社内アクセス/多層防御ネットワークソリューション

Wi-Fi	VPN	WAF
NDR	DNS/DHCP	Firewall

Infrastructure

仮想化基盤ソリューション

HCI	3Tier

ネットワークソリューション

IP Clos	L2/L3スイッチ	ADC

AI / DLソリューション

GPU	GPU System	Accelerator
	 <small>ALREADY INFRASTRUCTURE</small>	

ファイルストレージソリューション

Scale Out	Scale Up

バックアップソリューション

クラウドバックアップ・リカバリ

その他取り扱い製品

その他の取り扱い製品については以下のWebよりご覧ください。

<https://cn.teldevice.co.jp/>

AI 関連の取り組み概要



AIエンジニアリングサービスと最適化プラットフォームパッケージで
お客様と共にAI活用を実現



トレーニングサービス

座学トレーニングコース



AI Pipeline ハンズオントレーニング



GPT ファインチューニングトレーニング



プラットフォームサービス

共同検証@TED AI Lab



GPUサーバー貸出しサービス



Cerebras AI model Studio



モデル開発支援

AI創薬モデル開発支援



専門企業とのパートナーシップ



Cloud GPU



NVIDIA GPU搭載サーバー



NVIDIA DGX Systems



Cerebras CS-2

お客様のフェーズやご要件に合わせて技術的なご支援をするサービス

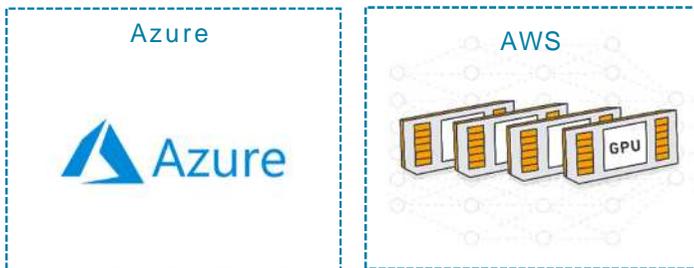


お客様のAI開発環境に沿った製品のご提案



Cloud

Cloud GPU利用の導入支援



Entry (推論+学習/小規模)

NVIDIA GPU搭載サーバー
高速スイッチ
スケールアウトNAS(HDD)



Mid-Range (推論+学習/中規模)

GPUアプライアンス
高速スイッチ
スケールアウトNAS(ALL SSD)



High End (学習/大規模)

WSE (Wafer Scale Engine)
高速スイッチ
スケールアウトNAS



高速AI処理を実現する Cerebras CS-2



世界で最もパワフルなAIコンピューター

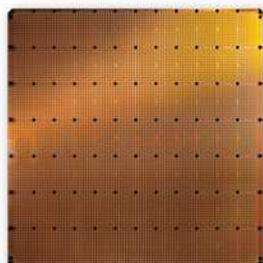


1チップにAIモデルがロードでき、超高速AI処理を実現

- ・85万コアを実装した世界最大のチップ（WSE-2）搭載
- ・スケールアウトを考慮せずに精度高速化を実現
- ・分散プログラミングが不要
- ・TensorFlow、PyTorchなどのフレームワークでプログラム可能

巨大なシングルチップ : WSE (Wafer Scale Engine)

85万のスパース線形代数計算に特化されたコア	123倍	最大GPU比較
46,225 mm ² シリコン	56倍	
2.6兆個のトランジスター	50倍以上	
40GBの 'オンチップ' メモリー (SRAM)	1,000倍以上	
20PB/sのメモリーバンド帯域幅	12,000倍以上	
220Pb/s (コア間) のファブリック帯域幅	45,000倍以上	
TSMC 7nmプロセスによる生産		



WSE-2 : 世界最大のチップ

GPT

Cerebras社が提供するCerebras GPTを利用し、GPT活用に必要なファインチューニングを体感頂くトレーニング

- 所要時間: 半日
- 実施場所: 都度調整
- 講師: 弊社エンジニア + Cerebras社エンジニア
- 費用: 都度見積



Model Comparison

Model	Model architecture	Training data	Model weights	Checkpoints	Compute-optimal training	License
OpenAI GPT-4	Closed	Closed	No	No	Unknown	Not available
Deepmind Chinchilla	Open	Closed	No	No	Yes	Not available
Meta OPT	Open	Open	Researchers Only	Yes	No	Non-commercial
Pythia	Open	Open	Open	Yes	No	Apache 2.0
Cerebras-GPT	Open	Open	Open	Yes	Yes	Apache 2.0

AI パイプライン

NVIDIA GPU CLOUD (NGC) コンテンツを用いて 画像・音声・自然言語処理を実機を使って体感頂くトレーニング

- 所要時間: 半日
- 実施場所: 弊社エンジニアリングセンター
- 講師: 弊社エンジニア
- 費用: 都度見積





Microsoft Cloud Solution Provider Program における強固なパートナーシップについて



東京エレクトロン デバイス株式会社

クラウドIoTカンパニー

エッジクラウドソリューション部

野崎 智弘

2024年3月7日



マイクロソフトとのパートナーシップ



長年の組込向けOS製品の販売経験を活かし、マイクロソフトAzureをプラットフォームとするクラウドソリューションのご提供をいたします



Azure Specialization
(Azure Virtual Desktop)
Since Jun/2023



Microsoft CSPプログラムとは？



マイクロソフトのクラウドサービスを、月額課金で利用/再販ができる販売モデルです。
Azure/Microsoft365/Power Platform等がスモールスタートで利用開始できるだけでなく、
CSPリセラーとして、自社のサービスと組み合わせて再販が可能となります。

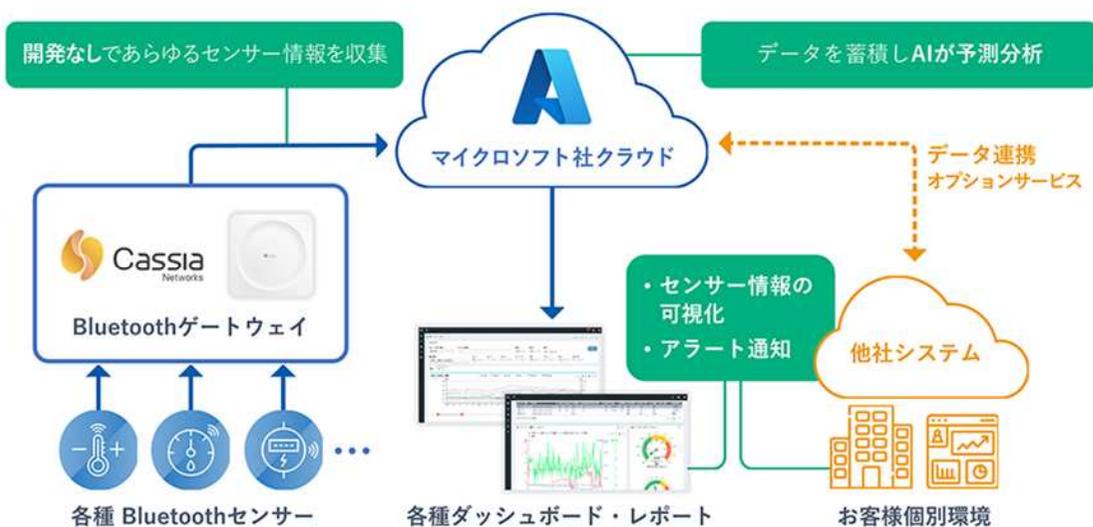


CSPプロバイダ
販売支援
技術支援
マイクロソフト連携

CSP インダイレクト リセラー
インテグレーション
自社サービスとクラウド連携
運用保守等

エンドユーザー

デバイスからクラウドまで様々なご要望を実現



- ゲートウェイについて 専用Bluetoothゲートウェイの購入が必要になります。
- 各種センサーについて 用途に応じたセンサーをお客様に準備していただく必要があります。

<p>飲食店・食料品店の温度管理 HACCP対応 (品質管理・遠隔モニタリング)</p>	<p>オフィス・屋内施設の環境改善 快適な職場環境 (カラオケルーム、結露防止も対応)</p>	<p>工場の温度・湿度・熱中症危険度 品質管理・労働環境維持</p>	<p>農場の温度管理 既存のネットワーク環境がなくても設置可能</p>
---	--	---	--

Drive Tracer
Microsoft Azure

位置情報

イベント (急ブレーキ、急ハンドルなど)

ドライブレコーダー動画

JVCケンウッド通信型ドライブレコーダー

ドライバー

管理者

- 動画の再生
- イベントの収集・通知
- 位置情報の収集
- 運転状況の把握
- 運転分析
- その他カスタマイズ機能

CN商材とのAzure連携サービス



Hashicorp Terraform

Azure環境へのプロビジョニングの自動化

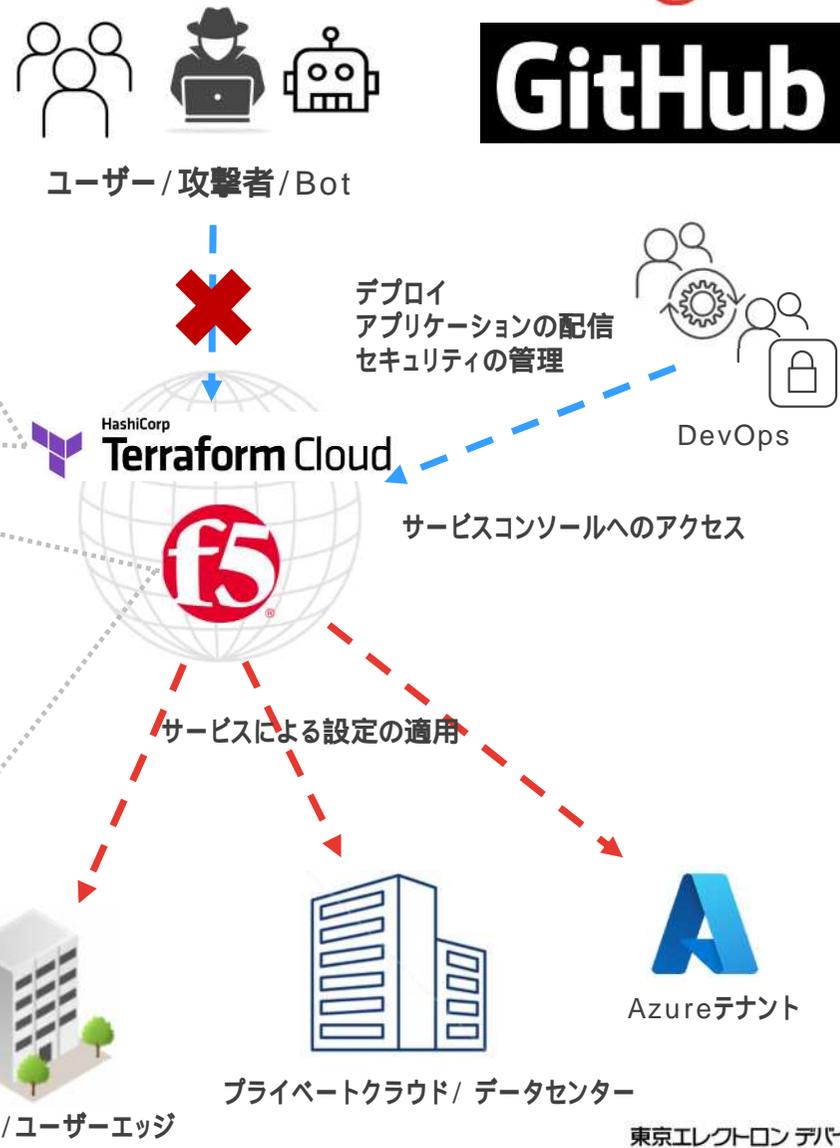
コード自動チェックでセキュリティ担保

F5 Distributed Cloud Services (F5 XC)

マルチサイト・クラウドネットワーク接続

**セキュリティ機能提供
DDoS保護、WAF、Bot対策、API保護**

**マネージドK8s
アプリケーションサービス**



TPNN0 Azureのロゴ/アイコンはこちらが良いでしょうか？
TED PSS Nakabayashi Nobutaka, 2023-06-09T02:39:17.538

IoTコミュニティの幹事としての活動



一般会員リスト : 714社/1,086名
 Connpassメンバー : 4,290名
 FBメンバー : 2,895名 ※2023/5時点



IoTビジネス共創ラボ コミッティ企業

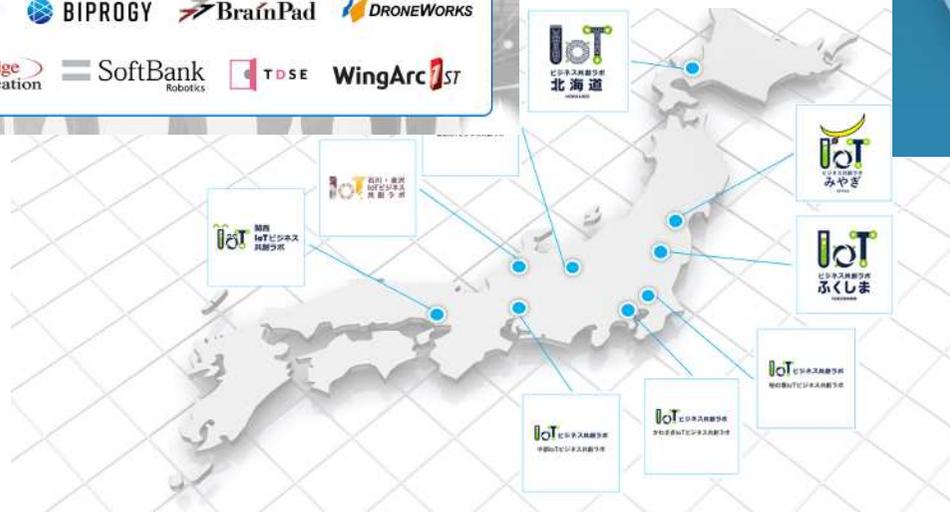
幹事	事務局
東京エレクトロン デバイス	Microsoft
副幹事	
UNIDEX	
コミッティ企業	
accenture avanade BIPROGY BrainPad DRONEWORKS HOLOLAB iSiD cKnowledge communication SoftBank Robotics TDSE WingArc	

IDEACTIVE JAPAN PROJECT

みんなのひらめきから、新ビジネスを創りだす。

一人ひとりのひらめきから、世界を変える
兆円規模のビジネスを創りだすことを目指すプロジェクトです。

今までビジネスやアイデアに迷った人も、
あらゆる人に世界を変えるチャンスがある。
それが、IDEACTIVE JAPAN PROJECTです。



生成AI事業化支援プログラムへの参加



生成 AI 事業化支援プログラム 参加パートナー 一覧



<https://www.microsoft.com/ja-jp/biz/find-new-value-on-azure/ai-biz>



TED Azure OpenAI 環境構築サービス

東京エレクトロン デバイス株式会社

2024年03月7日

1. Azure OpenAI とは？
2. **生成AI** とは？
3. TED Azure OpenAI **構築サービス**
4. Azure OpenAI **デモンストレーション**



1 .Azure OpenAIとは？

Azure OpenAI Serviceの概要



AzureはOpenAIのAIモデルを展開する唯一のパブリッククラウドサービスです。

APIでOpenAIの推論機能を提供

エンドポイントへのリクエストを投げるだけで推論結果が得られます。
AIを動作させるインフラを新たに準備・開発する必要はありません。
API仕様やライブラリも基本は共通。
(REST API, Python SDKから呼び出しが可能。)

SLAを既定した提供

99.9%以上の稼働率を保証するSLAを既定しています。
(他の Azure AI Searchと同水準)

Azureのセキュリティ機能が統合

Microsoft Entra IDと連携した認証、プライベートネットワークでの利用、データの暗号化、コンテンツフィルタリングなど、企業がAIを使うリスクを軽減するセキュリティをカバーします。

Responsible AIの原則に基づく提供

MicrosoftがAIを使う上でのリスクを配慮した原則に基づきサービス展開をしており、AI活用サービスで発生するリスクを軽減することができます。

[責任ある \(Responsible AI \) AI とは? - Azure Machine Learning | Microsoft Learn](#)

OpenAI と Azure OpenAI の違い

提供元

OpenAI

利用形態

OpenAI社

利用方法

SaaS

ネットワーク

OpenAIのWeb / API

インターネット網

Azure OpenAI Service

Microsoft

利用テナントにデプロイ

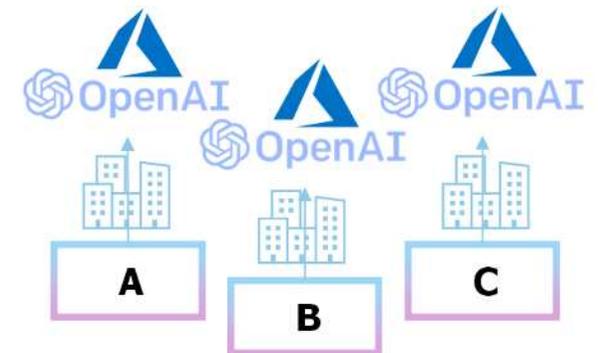
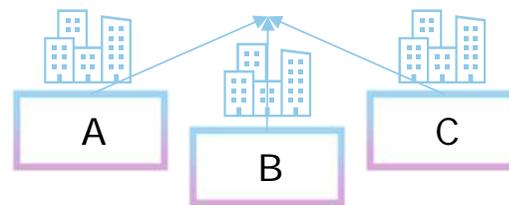
自社契約Azure内のAPI

インターネット網

閉域網

<https://openai.com/>

OpenAI





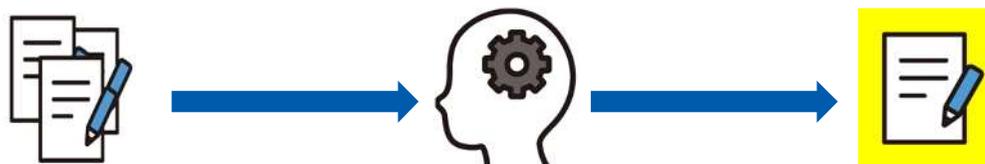
2 . 生成AIとは？

生成AIとは？

生成AIとは？

生成AI(Generative AI)とは、ユーザーから入力された情報に応じて、テキスト・画像・音楽・映像などのコンテンツを生成することができる人工知能 (AI)です。

データ・ルールの学習は不要



学習済みのデータを活用してオリジナルのデータを生成

生成AIの種類

生成AIには、「テキスト生成」「画像生成」「動画生成」「音声生成」など、いくつかの種類があります。



テキスト生成

質問や指示入力で、自動的に回答を生成

例：ChatGPT, Azure OpenAI GPT3.5, GPT4モデル



画像生成

テキストによる指示で、オリジナル画像を生成

例：DALL・E2



音声生成

音声・テキスト入力で新たな音声を生成

例：Azure AI services



動画生成

テキストによる指示で、短い動画を生成

例：Runway AI

テキスト生成AIと文書検索で出来ること

要約

文章変換

文書作成

文章確認

FAQ作成 文書要約

言い回し変換 翻訳

議事録作成 レポート作成 プロジェクト計画作成 コード作成

文法チェック 文書公正

アイデア出し 質疑応答 仮説構築 市場調査・分析

+

RAG

文書検索エンジン

社内情報の検索と回答を生成

ユーザ TH0 からの質問に対し外部の大量の情報から最も関連性の高い情報を抽出し**精度の高い**回答を生成

TH0 TEDレギュレーション統一ください

○ユーザー

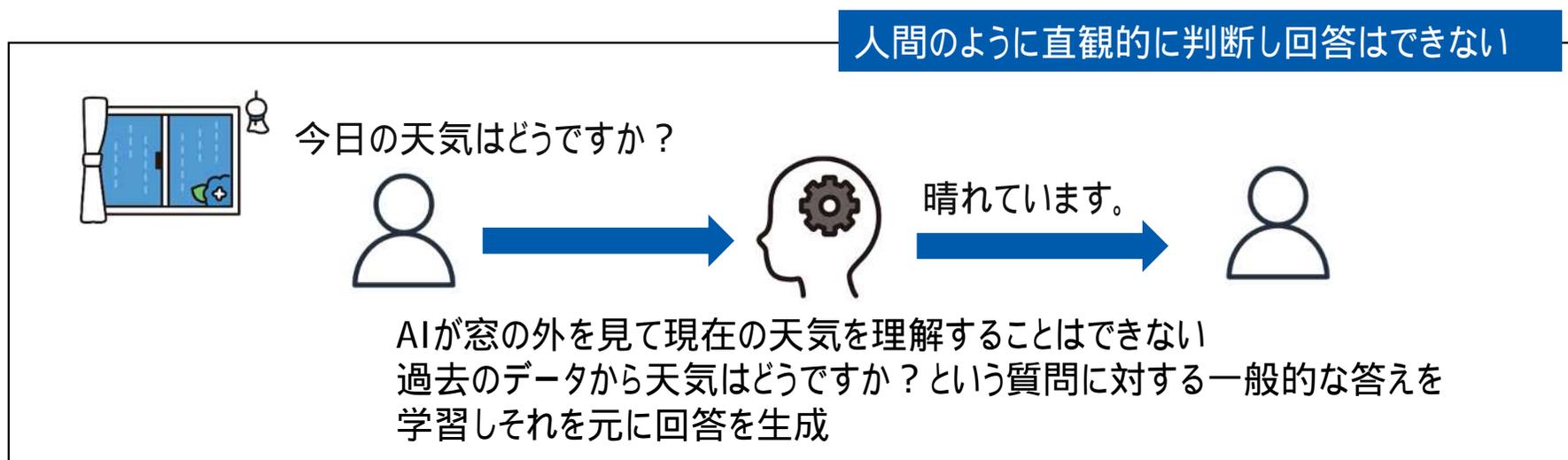
×ユーザ

TED CBD Sakamoto Haruno, 2024-02-27T03:27:07.057

テキスト生成AIが苦手なこと

・人間のよう思考や数学や算数の答えのような論理的思考を有するもの

テキスト生成AIは過去のデータからパターンを学習し、その学習したパターンに基づいて新しいテキストを生成します。そのため、生成AIは新しい情報を理解したり、論理的な推論を行ったりする能力は限定的です。



・新しい情報（鮮度）への対応

GPT3.5Turbo（学習データ2021年9月）

GPT4（学習データ2023年4月）



3 . TED Azure OpenAI 構築サービス

社内データ活用の背景



現代のデジタル化が進んだビジネス環境では企業が持つデータは増加、そして多くの業務では社内に蓄積されているデータを効率的に利活用したい場面が増えてきています。

過去に提案した資料を他社提案でも再利用したい場合に、膨大な資料から選択し、選択された資料からさらに必要な箇所を抜き取るなど、再利用まで手間がかかっているのが現状ではないでしょうか。

○社内蓄積データを効率的に利活用したい場面の例

営業提案



どこに保存した？

技術競合調査



欲しい情報にたどりつけない

カスタマーサポート



対応履歴から思うようにヒットしない

社内データ活用の課題

社内データが全て管理されておらず、正しいデータにたどり着けない、参考にしたいデータの検索に時間がかかる、発見したデータの利活用までのハードルが高いといった課題が山積しています。

● 課題 1 : 参考にしたい正しいデータに検索でたどり着けない

● 問題点

- 個人のPCに眠るデータ（属人管理）
- 検索条件が分からない



● 課題 2 : 参考にしたいデータの検索に時間がかかる

● 問題点

- データ量
- データフォーマット
- 配置場所(管理方式がバラバラ)



● 課題 3 : 検索したデータの利活用までのハードルが高い

● 問題点

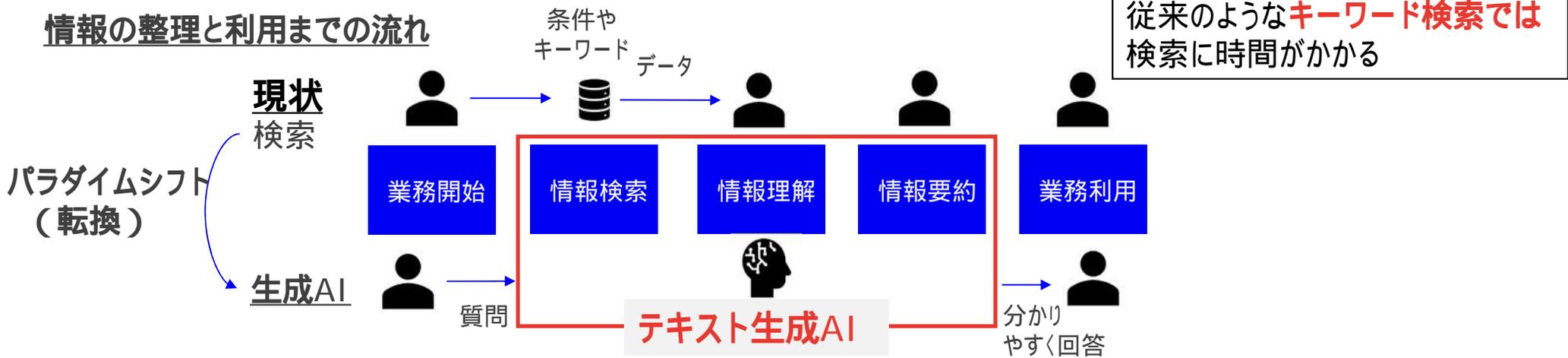
- 入力した検索キーワードで検索はヒットするものの、有効性は別途判断する必要がある
- 入力情報理解と要約抽出



AI活用でのソリューション

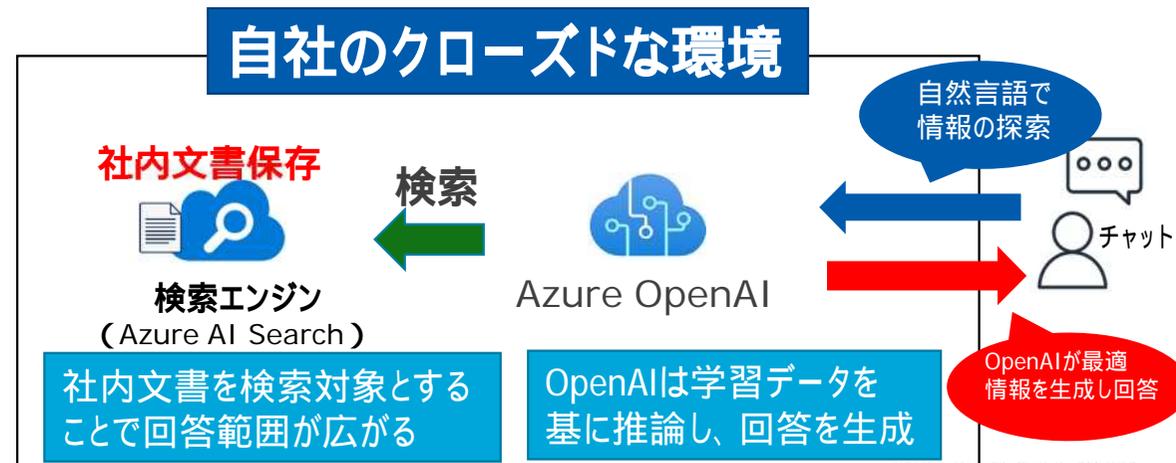
課題に対する解決策：参考文献や過去事例を基に業務を行う従来の**検索**と、**生成AIアプローチ**の違い

情報の整理と利用までの流れ



生成AIを Azure OpenAIで実現

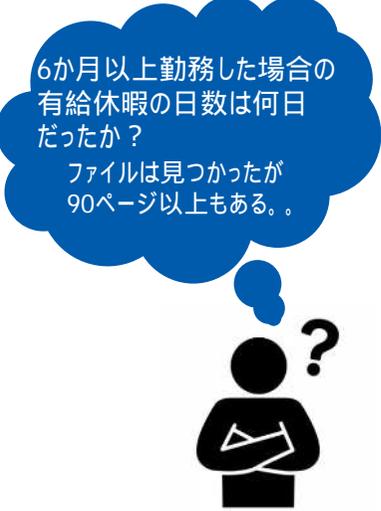
学習した知識や社内文書から情報を検索し **自然な言葉で回答を提供することができるので** 必要な情報を素早く、効率的に見つけることができ生産性が向上



使い方例 . 社内文書を生成AIで検索 チャットによる質問への回答

生成AI:要約・質疑応答

Azure OpenAIが社内文書（就業規則）から検索し自然な言葉で回答



モデル就業規則において6か月以上勤務した場合の有給休暇の日数は？ **質問を入力**

モデル就業規則によると、採用日から6か月間継続勤務し、所定労働日の8割以上出勤した労働者に対しては、10日の年次有給休暇が与えられます。その後、1年間継続勤務することにより、勤続期間に応じた日数の年次有給休暇が与えられます。以下は勤続期間に応じた年次有給休暇の付与日数の一覧です。

- 勤続期間: 6か月 → 付与日数: 10日
- 勤続期間: 1年6か月 → 付与日数: 11日
- 勤続期間: 2年6か月 → 付与日数: 12日
- 勤続期間: 3年6か月 → 付与日数: 14日
- 勤続期間: 4年6か月 → 付与日数: 16日
- 勤続期間: 5年6か月 → 付与日数: 18日
- 勤続期間: 6年6か月以上 → 付与日数: 20日

ただし、週の所定労働時間が30時間未満であり、週の所定労働日数が4日以下または年間の所定労働日数が216日以下の場合、所定労働日数および勤続期間に応じた日数の年次有給休暇が与えられます¹⁾。

引用: [1. モデル就業規則-36.pdf](#)



第5章 休暇等

年次有給休暇等法定の休暇のみならず、会社で設けている休暇については就業規則に必ず定める必要があります。

(年次有給休暇)
第23条 採用日から6か月間継続勤務し、所定労働日の8割以上出勤した労働者に対しては、10日の年次有給休暇を与える。その後1年間継続勤務することにより、当該1年間において所定労働日の8割以上出勤した労働者に対しては、下の表のとおり勤続期間に応じた日数の年次有給休暇を与える。

勤続期間	6か月	1年	2年	3年	4年	5年	6年
		6か月	6か月	6か月	6か月	6か月	6か月以上
付与日数	10日	11日	12日	14日	16日	18日	20日

2 前項の規定にかかわらず、週所定労働時間30時間未満であり、かつ、週所定労働日数が4日以下（週以外の期間によって所定労働日数を定める労働者については年間所定労働日数が216日以下）の労働者に対しては、下の表のとおり所定労働日数及び勤続期間に応じた日数の年次有給休暇を与える。

※ファイルは厚生労働省労働基準局監督課から公開されているモデル就業規則を利用しています

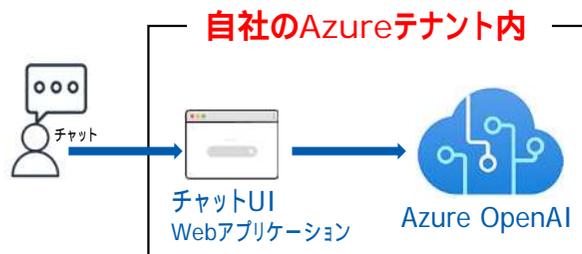
Azure OpenAI + 自社文書検索によるユースケース



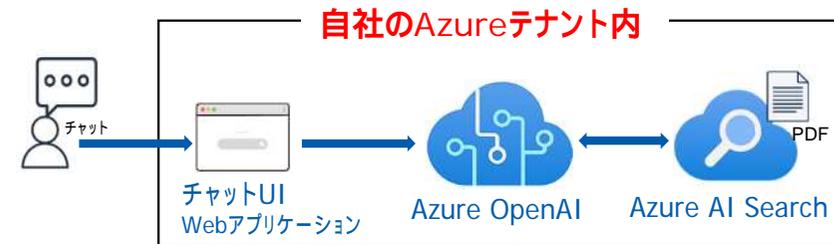
生成AIによる自然な言語の対話でユーザーを支援

社内ナレッジなどの情報源と接続し回答範囲を拡大

自社専用 対話型 Azure OpenAI



自社専用 自社文書対話型 Azure OpenAI



■ リサーチと学習

特定のトピックについての知識を深めたい際にAzure OpenAIに質問を投げかけることで関連する情報を得ることが出来ます。自己学習や新たな視点やアイデアを得ることも役立ちます。

■ 意思決定の支援・仮説構築

Azure OpenAIに対して状況や選択肢を説明し、可能な結果についての情報を求めることができます。これはビジネスの戦略決定や個人的な選択の際に役立ちます。

■ 文書の作成、議事録の作成

Azure OpenAIに対して状況や要望を説明し、文書の作成や会議のメモから議事録の作成ができます。

■ 社内文書からの知識の探求、要約

過去のドキュメントや手書き文書など特定の情報をチャット形式で素早く検索や文書の要約ができます。

顧客サポート

チャット形式で過去の類似ケースや解決策を検索できるので、迅速な対応を可能にします。

■ 研究と開発

新しいアイデアや技術を探求する際、過去の研究や報告書から関連情報を見つけることができます。

■ 法務

関連する法律や規制、過去の判例などの報告書から関連情報を見つけることができます。

TEDの生成AI 構築サービスで素早く環境を構築できます

Phase 1 生成AIをまず使ってみる PoC環境構築

OpenAI + 文書検索システム

自社のクローズドな環境



- ✓ Azure OpenAI標準の環境構築
- ✓ 汎用Webインターフェースのご提供
- ✓ 社内文書検索機能との連携 (Azure AI Search)
※ 社内文書 (PDF) をAzureへ手動登録※1 TCO
- ✓ 訪問による動作確認とレクチャー
- ✓ お客様による評価結果フィードバック会議への参加
- ✓ 評価中のQA支援 (別途費用、進捗会議への参加)

※1 文書の登録は本サービス費用に含まれません

Phase 2 お客様ニーズに応えた開発を伴う 本番環境構築

PoCデモ環境の試験運用を経て、フルスペックのWebアプリケーションフレームワークへ移植した環境構築

- ✓ フィードバックからの機能追加
- ✓ 認証やユーザー管理などのお客様個別機能の開発・追加

アプリケーションコード

+ Azure

※ 知的財産権の帰属は当社となりますことご注意ください

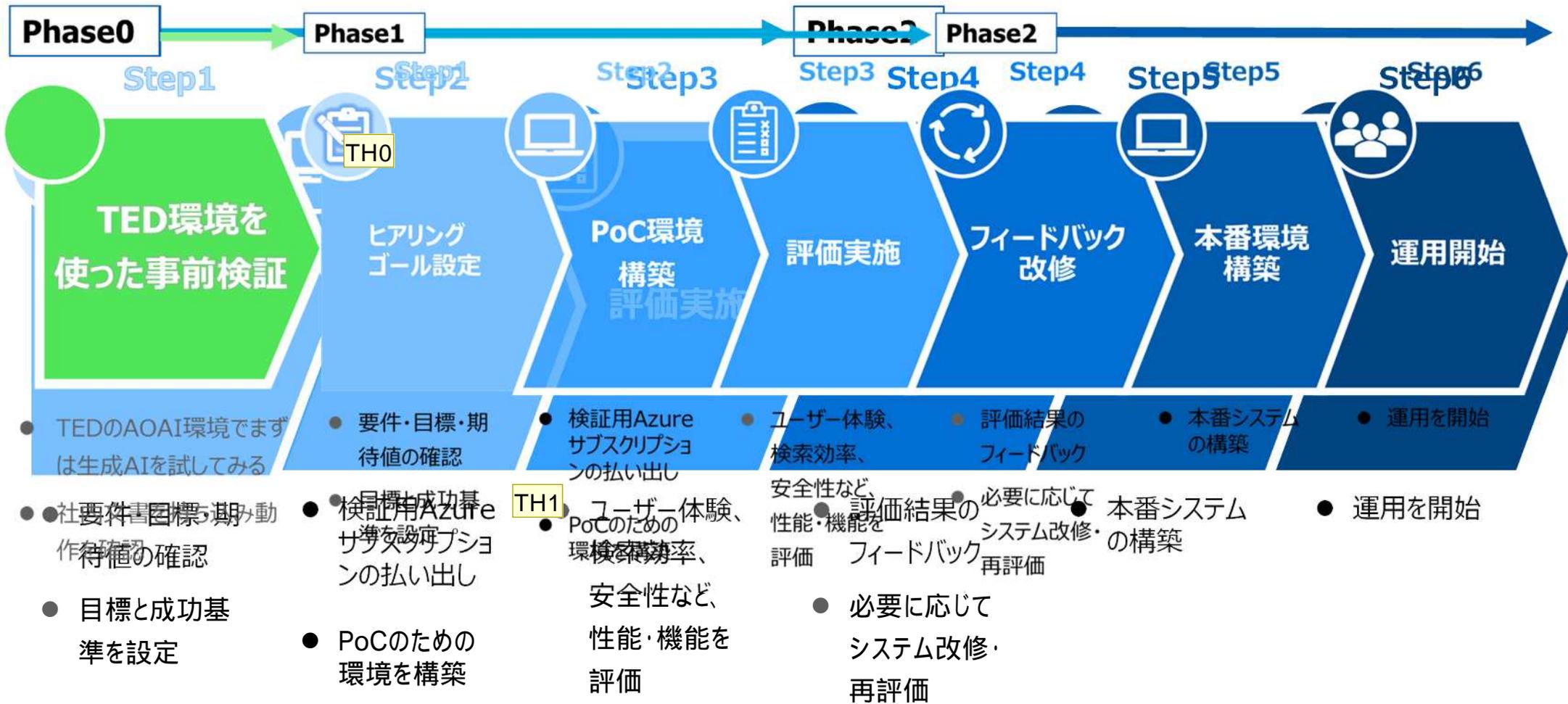
- ✓ TED独自開発によるWebインターフェースの開発
- ✓ 社内文書自動登録システムの開発
- ✓ PoCで得た改善点から本番環境に向けた機能を追加

スライド 32

- TC0 Azure AI Search と半角空けるのが正式のようです。
TED CBD Ariyoshi Chifumi, 2024-02-27T01 51 29.016
- TC0 0 他のページにもありますがここだけ修正ですね。
TED CBD Ariyoshi Chifumi, 2024-02-27T01 52 21.142
- TPNN0 1 [@TED CBD Ariyoshi Chifumi]
修正しました。
TED PSS Nakabayashi Nobutaka, 2024-02-29T00 24 43.779
- TSYS1 図をスライド 1 1 と統一（差し替え）
TED SED Yokota Seiji, 2024-02-28T23 38 48.495

導入までの流れ

課題の洗い出しから、PoC、運用まで一気通貫でご支援いたします。



スライド 33

TH0 文言に影がついているせいか、見づらいためご調整をお願いしたいです。
TED CBD Sakamoto Haruno, 2024-02-27T03 35 44.980

TPNN0 0 [@TED CBD Sakamoto Haruno]
修正しました。
TED PSS Nakabayashi Nobutaka, 2024-02-29T00 25 00.967

TH1 黒とグレーが混じっているように見えます。あえてでしょうか？
TED CBD Sakamoto Haruno, 2024-02-27T03 36 37.731

TPNN1 0 [@TED CBD Sakamoto Haruno]
色を統一しました。
TED PSS Nakabayashi Nobutaka, 2024-02-29T00 25 18.295

Azure OpenAI 導入のご支援



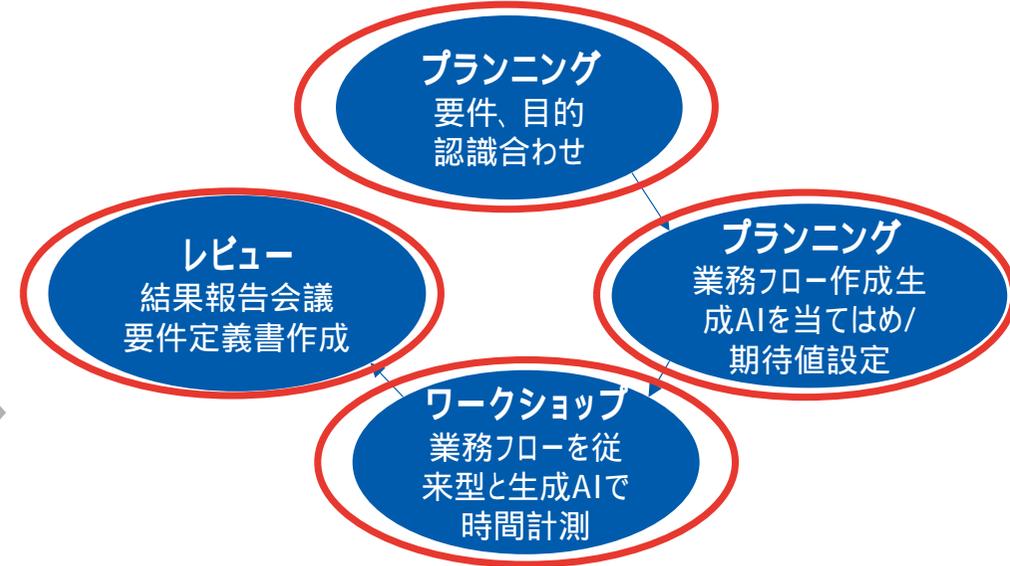
テキスト生成AIをいければ・・・

- ・何でもできそう（過度なAIへの期待）
- ・結局何ができるんだろう？
- ・ユースケースは分かったが自社のどの分野に当てはめられそうかイメージがつかない



Azure OpenAI

弊社でAzure OpenAI 導入のご支援をします



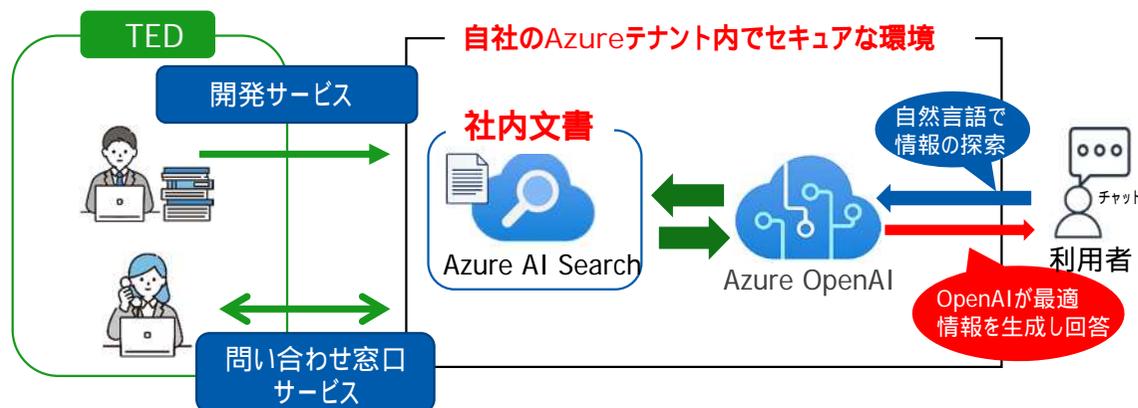
作業	担当者	作業内容	作業日	作業時間	作業状況	作業結果
作成	作成者	要件定義書作成	2024年2月19日		完了	要件定義書作成
レビュー	レビュー者	結果報告会議			完了	結果報告会議
作成	作成者	業務フロー作成			完了	業務フロー作成
レビュー	レビュー者	生成AIを当てはめ/期待値設定			完了	生成AIを当てはめ/期待値設定
実施	実施者	業務フローを従来型と生成AIで時間計測			完了	業務フローを従来型と生成AIで時間計測

東京エレクトロデバイスならではの付加価値

Azure OpenAI環境構築以外にも下記のご提案も出来ます。

- 導入後の問い合わせ窓口サービス（ワンストップサービス）
- クラウドに保存した社内文書に対するセキュリティ対策
- 利用者のAOAIへの問い合わせを可視化した著作権違反对策
- クラウドサービスの設定漏れやミスによる社外漏えいを抑制するためのガバナンス対策

TCO



Why TED – 選ばれる理由

技術商社・メーカーの強みを生かし
お客様を完全サポート



- TC0 漏えい○ TEDレギュレーション
TED CBD Ariyoshi Chifumi, 2024-02-27T01 53 31.425
- TPNN0 0 [@TED CBD Ariyoshi Chifumi]
修正しました。
TED PSS Nakabayashi Nobutaka, 2024-02-29T00 26 07.911
- TSYS1 図をAzureOpenAIチラシと統一（差し替え）
TED SED Yokota Seiji, 2024-02-28T23 41 23.228

Azure OpenAI (AOAI) 導入による効果



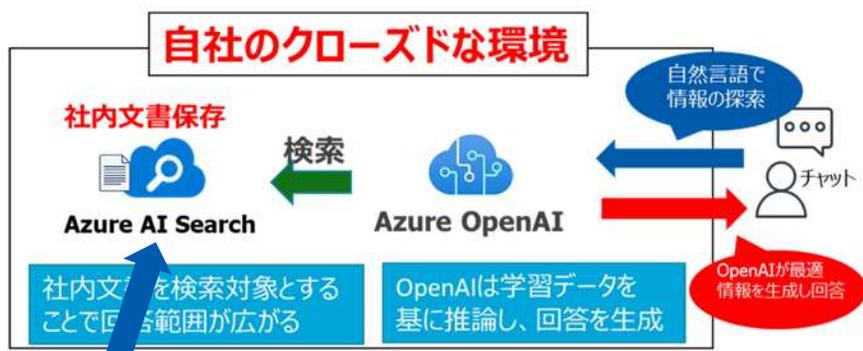
AOAIの導入により、以下のような効果が期待できます。

1. **効率的な情報検索** : 自然言語での検索により、ユーザーは必要な情報を素早く簡単に見つけ出すことができます。
2. **情報活用の向上** : AIが情報を整理し最適な回答を生成するため、より効果的に情報を活用することができます。
3. **業務効率の向上** : 情報の検索、理解、要約の時間が短縮されることで、ユーザーは他の重要な業務に集中することができます。
4. **ユーザー体験の向上** : 対話用Webインターフェースにより、ユーザーは直感的にシステムを操作することができます。

以上のように、Azure OpenAI + **社内文書検索連携システム**は、情報の検索と活用を劇的に改善し、ビジネスの効率と競争力を向上させる強力なツールとなります。



文書検索チャットデモ 概要



モデル就業規則ファイル(約90ページ)を Azure AI Searchに登録済み

モデル就業規則 : <https://www.mhlw.go.jp/content/001018385.pdf>
Copyright © Tokyo Electron Device LTD. All Rights Reserved.

モデル就業規則の文章はどのような内容を記載しているのが教えてください。



モデル就業規則の文章は、労働者の労働条件や待遇の基準を定めるための規則です。労働時間や賃金、休暇、退職に関する事項など、絶対的に記載しなければならない事項と、各事業場内でルールを定める場合に記載しなければならない相対的な必要事項があります。また、常時使用する労働者の数が301名以上の事業者には、内部規程による規定が義務付けられています。 ^{1 2 3}

引用 : 1. モデル就業規則-0.pdf 2. モデル就業規則-88.pdf 3. モデル就業規則-21.pdf



労働時間関係には何が記載されているか？



労働時間関係には、以下のような内容が記載されています：

- 始業及び終業の時刻
- 休憩時間
- 休日
- 休暇
- 労働者を2組以上に分けて交替に就業させる場合の就業時転換に関する事項 ¹

引用 : 1. モデル就業規則-0.pdf



勤続年数が浅い人向けにも受け入れられる就業規則をつくりたい。3つ案を考えて



以下は、勤続年数が浅い人向けにも受け入れられる就業規則の3つの案です。

1. 賞与の支給対象期間の短縮: 勤続年数が浅い人にも賞与の支給の対象となる期間を短く設定することで、早期に報酬を受け取ることができるようにします。
2. スキル研修の提供: 勤続年数が浅い人に対して、スキル研修の機会を提供することで、能力向上やキャリアの発展を支援します。

文書検索チャットデモ その1 動画



www.BANDICAM.com

モデル就業規則

令和5年7月版

厚生労働省労働基準局監督課

1

その他デモンストレーション一覧

デモ内容	デモ	参照文書/備考
文書検索チャットデモ その1 概要 その2：手書き文書検索 その3：更新版文書登録時の動作		
社内文書からFAQを作成		
ホワイトペーパーの要約		
Pythonコードチェック		生成AIでコードを実行するとエラーになるか？確認
壁打ち：仮説構築		題目：ヘルスケア分野の新しい提案をしたいのでその仮説構築をしたい
フローチャートから検索		

デモファイルはマウスで拡大、スタート参照文書はダブルクリックで表示



共に創る 新たな価値を

「Connect Beyond」は、ステークホルダーの皆さまの期待と信頼に応えるため、あらゆる既成概念を超えて、皆さまと共に新たな価値の創造に挑戦するという私たちの姿勢を表しています。

ワークショップ、セッション、および資料は、サプライヤーまたは東京エレクトロン デバイス（以下TED）もしくはセッション発表者によって準備され、それぞれ独自の見解を反映したものです。それらは情報提供の目的のみで提供されており、いかなる参加者に対しても法律的またはその他の指導や助言を意図したのではなく、またそのような結果を生むものでもありません。本講演資料に含まれている情報については、完全性と正確性を期するよう努力しましたが、「現状のまま」提供され、明示または暗示にかかわらずいかなる保証も伴わないものとします。本講演資料またはその他の資料の使用によって、あるいはその他の関連によっていかなる損害が生じた場合も、TEDは責任を負わないものとします。本講演資料に含まれている内容は、TEDまたはサプライヤーやライセンス交付者からいかなる保証または表明を引きだすことを意図したもので、ソフトウェアの使用を規定する適用ライセンス契約の条項を変更することを意図したものでなく、またそのような結果を生むものでもありません。

本講演資料でTEDが販売ご提供させていただく製品、プログラム、またはサービスに言及していても、TED及びサプライヤーが営業活動を行っているすべての国でそれらが使用可能であることを暗示するものではありません。本講演資料で言及している製品リリース日付や製品機能は講演時点での情報であり、いかなる方法においても将来の製品または機能が使用可能になると確約することを意図したものではありません。本講演資料に含まれている内容は、参加者が開始する活動によって特定の販売、売上高の向上、またはその他の結果が生じると述べる、または暗示することを意図したもので、またそのような結果を生むものでもありません。パフォーマンスは、管理された環境においてサプライヤーまたはTEDにおける標準的なベンチマークを使用した測定と予測に基づいています。ユーザーが経験する実際のスループットやパフォーマンスは、ユーザーのジョブ・ストリームにおけるマルチプログラミングの量、入出力構成、ストレージ構成、および処理されるワークロードなどの考慮事項を含む、数多くの要因に応じて変化します。したがって、個々のユーザーがここで述べられているものと同様の結果を得られると確約するものではありません。

記述されているすべてのお客様事例は、それらのお客様がどのように製品を使用したか、またそれらのお客様が達成した結果の実例として示されたものです。実際の環境コストおよびパフォーマンス特性は、お客様ごとに異なる場合があります。

本講演資料で表記された製品名は、原則製品サプライヤーの商標または登録商標です。